

夏休みも終わります

校長 西久保 律子

今年の夏休みは3週間と、例年の半分しかありませんでした。2学期は始まりますが、コロナ感染者は減少しておりません。今後、社会情勢がどのように変化しているかわかりませんが、その時その時の状況に合わせて、今後も学校でできることを精一杯に取り組んで参ります。夏休み中の個人面談もありがとうございました。ご家庭での子供たちの様子も分かりました。2学期の子供たちの成長につなげていきます。子供たちにとっては夏休み中の生活から学校生活のリズムに慣れるのに少し時間がかかるかもしれませんが、早く慣れるように励ましていきます。まだまだ残暑が続きそうですが校庭を吹き抜ける風や朝夕の虫たちの鳴き声に少しずつ秋の訪れを感じるようになってきました。この夏休み期間中、保護者及び地域の皆様方のご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

2学期の始業式は、リモート中継で行います。2学期も日々の授業や生活の中では、当たり前のことを当たり前に行うことの大切さや難しさを実感させ、さらに自己を高めようとする意欲を育てていきたいと思えます。2学期は、4ヶ月という長丁場になりますが、一人一人の子供たちにとって「実りの秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」といわれるように年間を通じて最も充実した学期となることが期待されます。教職員の結束力をより一層深め全力を尽くして参ります。

新型コロナウイルスの感染防止を継続強化していきます。安全安心を第一に、感染症対策として以下のように取り組んで参ります。

- ・毎日の健康観察で、かぜ症状の有無などの確認を行うこと
- ・保護者との連携を密にすること
- ・手洗いや咳エチケットの指導を行うこと
- ・学校医や学校薬剤師と連携し、清掃等の環境衛生を良好に保つこと
- ・密閉空間、人の密集、近距離での会話や発声を避ける工夫を行うこと
- ・換気の徹底、マスクの使用を行うこと
- ・給食の実施にあたり、配膳する児童の観察や会食の際の席の工夫を行うこと
- ・教育活動の内容や方法を工夫すること等

また、コロナ対応の感染防止だけでなく、子供たちの心のケア、いじめ防止等重要なことはたくさんあります。これらに加えて、やはり学校は、学習するところですから子供たちの学びをどうしていくか重要な課題です。ともかく授業時間の確保をしていかななくてはいけないのが現状です。2学期も土曜授業を増やしたり、行事の工夫をしたりして対応していきます。よろしく願いいたします。

